

第6学年 組 社会科学習指導案

日 時 月 日 ()

児童数 名

指導者 教諭

1 単元 佐賀の先人はどんな日本を築こうとしたのだろう

2 教材化にあたって

これまで子どもたちは、江戸幕府成立後、徳川家光が制度化した参勤交代やキリスト教の禁止といった政策などにより、江戸幕府の根幹が固められ、身分制度が確立し武士による政治が安定してきたことを学習してきた。そして、その泰平の世であった江戸時代が終わり、明治時代へと移り変わる中で、近代国家の建設に向けての諸改革や社会の仕組みの変化を調べ、その劇的な時代の流れの中で、薩長を中心とする若い武士たちや佐賀藩出身者の活躍があったことも理解している。

しかし、薩長に比べ、佐賀藩士の活躍は教科書では、大隈重信以外ほとんど取り上げられず、歴史の表舞台に出てこないことに違和感を覚えている児童も少なくない。

そこで、ここでは、日本が近代化をめざす上で活躍した「佐賀の七賢人」(鍋島直正、大隈重信、佐野常民、江藤新平、副島種臣、島義勇、大木喬任)だけに焦点を当て、「佐賀の先人はどんな日本を築こうとしたのだろう」と題し小単元として取り扱うこととした。児童にとって身近な地域の歴史を題材にすることは、当時の人々の抱えた諸問題に興味を持ち、問題の解決について積極的に考えさせるのに有効と考えるからである。

また、人物の選定については、七賢人全員の7人ではなく、資料収集の容易さや子どもたちの興味・関心の高さから、鍋島直正、大隈重信、佐野常民、江藤新平の4人に限定し、調べ学習をさせることにした。子どもたちには、その4人の中で一番活躍したと思う人物を一人にしぼらせ、人物グループに分かれ、その人物の功績を調べまとめさせたい。

そして、この4人が「どんな日本を築こうとしたのか」考えさせ、その激動の時代の中で佐賀藩が重要な役割を果たし、薩長だけでなく、佐賀の先人たちの努力や活躍を再認識させ、佐賀という土地が生んだ先人や、佐賀に対しての愛着を抱かせたい。

また、そのまとめたものを学校のホームページに掲載することで、七賢人のすばらしさを全国に発信さ、子どもたち自身に佐賀人としての誇りを持たせたい。

3 単元の目標

討幕運動と明治維新、近代国家をめざす諸改革の中で、七賢人の活躍を進んで調べようとする。

(関心・意欲・態度)

明治維新と近代国家をめざした諸改革の中で、それらに関わった七賢人がどんな日本を築こうとしたのか考えることができる。(思考・判断)

近代国家建設のため力を尽くした七賢人の働きを調べることができる。(技能・表現)

幕末、明治と近代国家をめざした諸改革と社会の仕組みの変化を知り、七賢人の働きについて理解することができる。(知識・理解)

4 単元計画（全9時間）

時	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	時配
つかむ	当時の肥前藩（佐賀藩）の様子を知り，七賢人について，7人の大まかな足跡を調べる。	佐賀藩の反射炉や蒸気機関の政策など諸藩より先駆けての取り組みに気づかせる。 副読本「さかの七賢人」を使って調べさせる。	1
幕末から明治にかけて日本のために活躍した佐賀人を調べよう			
さぐる	佐賀城本丸歴史館に行き，七賢人の業績について，調べる。	「七賢人」の中から鍋島直正，大隈重信，佐野常民，江藤新平の4人に限定し，その中から自分の推薦する人物を一人決めさせ，その人物について調べさせる。	3
佐賀の人たちは，どんな日本を築こうとしたのだろうか			
深める	各グループで調べた人物についてまとめる。 ・ 鍋島直正：2グループ ・ 大隈重信：2グループ ・ 佐野常民：2グループ ・ 江藤新平：2グループ 新しい日本の国作りに活躍した佐賀人についてまとめたものを発表する。 各グループの発表を聞き，先人がどんな日本を築こうとしたのか考える。	どんな理想を持って，活動していたのか考えさせながら，まとめさせる。 ・ 殖産興業，富国強兵 ・ 行政，財政改革 ・ 教育の改革 ・ 軍事の改革 1回目の発表会は同じ人物グループで行い，片方のグループだけ発表させる。 2回目の発表会で残りのグループに全体の場で発表させる。 先人の業績を根拠に，どんな日本を築こうとしたか考えさせる。	4 本時 4/4
まとめる	幕末から明治における佐賀人の活躍をまとめ，感想を書く。	七賢人以外で功績のあった佐賀人を紹介し，佐賀のよさに共感させる。 ・ 相良知安 ・ 森永太郎 ・ 辰野金吾など 学校のホームページにのせる作業もこなう。	1

5 本時の目標

発表会の中で先人の功績に対して感想を持ったり，発言したりすることができる。（関心・意欲）
発表会を通して先人たちがどんな日本を築こうとしたのか考えることができる。（思考・判断）

6 本時の展開(8/9)

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点 (評 価 基 準)	備 考										
1. 前時までの学習を振り返り、発表会の流れや本時のめあてを確認する。	発表会の流れや、本時のめあてを全員で確認し主体的に発表会に臨めるようにする。											
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">佐賀の人たちは、どんな日本を築こうとしたのだろうか</div>												
2. 4人の先人についてグループごとに発表する。	聞く側の児童は各グループの発表に対する感想を書かせる。	ワークシート										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th data-bbox="221 539 448 584">人 物</th> <th data-bbox="448 539 1249 584">発表で予想されるキーワード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="221 584 448 730">鍋島直正</td> <td data-bbox="448 584 1249 730"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 反射炉で大砲を作って、守りを固めた。 ・ 種痘 ・ 科学技術の発展 「精煉方」・北海道開拓使長官 ・ 教育に力を入れた（弘道館，致遠館，医学校） </td> </tr> <tr> <td data-bbox="221 730 448 831">大隈重信</td> <td data-bbox="448 730 1249 831"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総理大臣や外務大臣就任 ・ 鉄道開業 ・ 早稲田大学創立 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="221 831 448 925">佐野常民</td> <td data-bbox="448 831 1249 925"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 精煉方 アームストロング砲 ・ 蒸気機関 ・ 海軍の整備 ・ 日本赤十字社 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="221 925 448 1066">江藤新平</td> <td data-bbox="448 925 1249 1066"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 司法制度の整備 ・ 初代司法卿 ・ 廃藩置県 ・ 明治政府の参議 ・ 警察制度 ・ 三権分立 ・ 民撰議院設立建白書・東京遷都 </td> </tr> </tbody> </table>			人 物	発表で予想されるキーワード	鍋島直正	<ul style="list-style-type: none"> ・ 反射炉で大砲を作って、守りを固めた。 ・ 種痘 ・ 科学技術の発展 「精煉方」・北海道開拓使長官 ・ 教育に力を入れた（弘道館，致遠館，医学校） 	大隈重信	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総理大臣や外務大臣就任 ・ 鉄道開業 ・ 早稲田大学創立 	佐野常民	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精煉方 アームストロング砲 ・ 蒸気機関 ・ 海軍の整備 ・ 日本赤十字社 	江藤新平	<ul style="list-style-type: none"> ・ 司法制度の整備 ・ 初代司法卿 ・ 廃藩置県 ・ 明治政府の参議 ・ 警察制度 ・ 三権分立 ・ 民撰議院設立建白書・東京遷都
人 物	発表で予想されるキーワード											
鍋島直正	<ul style="list-style-type: none"> ・ 反射炉で大砲を作って、守りを固めた。 ・ 種痘 ・ 科学技術の発展 「精煉方」・北海道開拓使長官 ・ 教育に力を入れた（弘道館，致遠館，医学校） 											
大隈重信	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総理大臣や外務大臣就任 ・ 鉄道開業 ・ 早稲田大学創立 											
佐野常民	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精煉方 アームストロング砲 ・ 蒸気機関 ・ 海軍の整備 ・ 日本赤十字社 											
江藤新平	<ul style="list-style-type: none"> ・ 司法制度の整備 ・ 初代司法卿 ・ 廃藩置県 ・ 明治政府の参議 ・ 警察制度 ・ 三権分立 ・ 民撰議院設立建白書・東京遷都 											
3. 先人の活躍に対する感想を書き、交流する。	<p>広用紙での発表のほか、キーワードカードを黒板に提示させ、要点がわかるようにさせる。</p> <p>質問や意見があるときは随時発言させ、活発な会にさせる。</p> <p>聞く側の児童には、色カードを持たせ、感心した意見を聞いたときにそれを出させることで主体的に発表会に参加させたい。</p> <p>先人たちがどんな日本を築こうとしたのか考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外国に負けない日本（軍事面）（北海道開発） ・ 外国に認められる日本（行政面） ・ 外国と対等な関係（行政面）（財政面） ・ 優秀な人材をつくる。（教育面） 	<p>キーワードカード</p> <p>色カード</p> <p>ワークシート</p>										
4. 学習のまとめをする。	<p>先人の活躍に対して感想を持ったり、発言したりしている。</p> <p>発表会を通して先人たちがどんな日本を築こうとしたのか考えることができる。</p> <p>先人が外圧に対抗するため、富国強兵策を中心に、近代国家を建設しようとしたことを確認する。</p>											